

平成20年度前期選抜 小論文 出題の趣旨と評価の観点について

長野県諏訪清陵高等学校

各設問を下表の「評価の観点」によりA、B、Cの3段階で評価し、それらをもとに「小論文」の評価をA～Eの5段階で行った。

出題の趣旨		評価の観点		
小論文 1	<p>「国民」やそれが用いる「標準語」は所与のものだとする思い込みに揺さぶりをかける思想を簡明に解説した文章を提示し、虚心に他者の思考に向き合うことのできる柔軟な態度、内容把握などの基礎的な読解力、論理的に表現する力をみた。</p> <p>問一ではすべての基礎となる語彙力を問うた。</p> <p>問二では本文で示される言葉の違いを正確に把握し、適切な説明ができるかを問うた。</p> <p>問三、問四では本文の内容に関する説明を本文から正確に読み取り、各自の語彙力を用い字数制限を踏まえて適切に表現できるかを問うた。</p> <p>問五では本文全体と前段までの設問を視野に入れての読解力、字数制限を踏まえて論理的に構成する総合的な表現力を問うた。</p>	問一	基本的な漢字の書き取りができるか。	
		問二	本文から三種の言葉の違いを正確に把握できたか。内容を適切な語彙を用いて簡潔に表現できているか。	
		問三	傍線以降の段落から、設問の要求する部分を正確に把握できたか。字数制限に合うように適切な語彙を用いて表現できているか。	
		問四	傍線以降の段落において展開される内容を踏まえ、傍線以前の段落の内容、さらには前項までの設問にも目を向けつつ、本設問の要求する内容を把握できたか。字数制限に合うように、適切な語彙を用いて表現できているか。	
		問五	本文全体で展開される内容を踏まえ、前項までの設問にも目を向けつつ、本設問の要求する内容を把握できたか。字数制限に合うように、適切な語彙を用いて表現できているか。	
		<p>県歌『信濃の国』からの出題であるが、歌詞の知識と理解を求めているのではなく、『信濃の国』を題材にして、学習への意欲、推察力、表現力をみた。</p> <p>問一では漢字書き取りとしては中学校での学習範囲を逸脱しているが、県名を漢字で記すことへの意欲、関心を問うた。</p> <p>問二では反語的表現がわからなくても前後の歌詞から口語訳を導き出せるかを問うた。</p> <p>問三では「名月で有名な姨捨山」と「慰められない」を結びつけて和歌が解釈できるかを問うた。</p> <p>問四では歌詞1番「山はいや高く川はいや遠し」から推察して、歌意を説明できるかを問うた。</p> <p>問五では古文の理解力、及び制限字数内で簡潔に説明できる表現能力を問うた。</p>	問一	正確かつ丁寧に書かれているか。
			問二	打ち消しをともなう疑問形で訳されているか。
			問三	「美しい月を見ても慰められなかった」と逆接的な歌意の説明がなされているか。
			問四	「山と仰ぐ」「川と尽きず」の解釈がなされているか。
			問五	「最期の不覚」と「つまらない敵」の二つの内容が述べられているか。

小論文	中学校で学習した内容についての確認問題。計算の工夫や論理的思考力を問う。	問1	(1)	ルートの扱いおよび展開公式を正しく使うことができたか。	
			(2)	因数分解および平方完成ができたか。	
			(3)	割合の考え方が身に付いているか。	
			(4)	論理的に考えることができたか。	
			(5)	過不足無く数え上げることができたか。	
			(6)	2つの基本的な直角三角形の辺の比を使用できたか。	
				台形の面積公式を正しく使うことができたか。	
			(7)	斜線部分がどのような図形から成り立っているか理解できたか。	
				図形の対称性に着目し、面積を工夫して求められたか。	
			(8)	有効な補助線を引くことができたか。	
平行線の性質を正しく使うことができたか。 与えられた式を正しく使うことができたか。					
2	(1)～(3)は、速さと道のり、二つの数量の変化や対応を調べる問題。	問2	(1)	道のりと時間の関係を正しく理解できたか。	
			(2)	向きによって速さが異なる場合の道のりと時間の関係を正しく理解できたか。	
			(3)	二つの数量の変化を正しく捉え、数学的に処理できたか。	
	道のりと時間の関係をグラフに表すことができたか。				
	(4)～(7)は、事象を数理的にとらえ論理的に考察する問題。		(4)	「平均の速さ」の意味を正しく理解できているか。	
			(5)	起こりうる場合を順序よく整理し、場合の数を工夫して求められるか。	
			(6)	樹形図や二次元の表などを利用して、場合の数を順序よく整理することができたか。	
(7)		制限のついた道順の問題を、工夫して求められたか。			
小論文	・英文全体の流れや、前後の文脈から英文を正確に読み解く力を見ようとした。 ・英文の主題、要旨などを迅速かつ的確に把握し、それをもとに思考し推測する力をみようとした。	問1	・具体的な内容を示す箇所を正確に把握し、過不足なくまとめられているかどうか。		
			・概要を把握し、状況を的確に推測できているかどうか。		
		3	・英語を使い、自らの体験や考えを表現・説明できるかどうかをみようとした。	問2	・文脈に沿った、的確な読解ができているかどうか。
	・設問の意図を正確に把握し、自分の体験、考えを的確に伝えることができているかどうか。				
	・語句、文法を正しく用いて表現できているかどうか。				